

豚コレラ(国内36例目)

愛知県で

疑似患畜が確認されました

<発生施設の概要>

所在地: 愛知県長久手市

飼育頭数: 707頭

<経緯>

愛知県は、8月8日(木)、国内30例目の移動制限区域内にある愛知県農業総合試験場の清浄性確認検査を行うため、立入検査を実施したところ、豚コレラの疑いが生じたため精密検査を実施。本日(8月9日(金))、豚コレラの疑似患畜であることが判明しました。

生産者、畜産関係者の皆様には、
以下の対策の徹底を改めてお願いします。

- 1) 消毒による人・車両等を介したウイルスの侵入防止
対策
- 2) 飼養衛生管理区域専用の服及び長靴の着用
- 3) 野生動物との接触防止等、飼養衛生管理基準の遵守
- 4) 飼養豚の毎日の健康観察による早期発見・早期通報

異常を見つけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話: 055-262-3166 FAX: 055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先: 090-5535-8005

土日・休日の連絡先: 090-5544-7868

特徴的な症状は無く、気がつきにくい疾病です!

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう!



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子
(パイルアップ)



犬座姿勢



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子
(パイルアップ)



結膜炎

写真出典: 岐阜県

重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

【豚コレラの特定症状】

- 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- 同一の畜舎内において、次のいずれかの症状を示す豚等が増加する。

- ・摂氏40度以上の発熱、元気消失、食欲減退
- ・便秘、下痢
- ・結膜炎(目やに)
- ・歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- ・削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
- ・流死産等の異常産の発生
- ・血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑
天然孔からの出血、血便

症状が明確になるまで時間がかかります。

飼養豚の毎日の丁寧な健康観察による異常の
早期発見・早期通報をお願いします!